

静岡市環境大学 2018



環境を愛し、守っていききたいと思うあなたに！

静岡を代表する4人の環境のスペシャリストが、「シズオカ版・学びカリキュラム」を監修。

よりよい環境を将来の世代へ「ツナグ」ため、たくさんのヒントを得て、踏み出してみませんか。



南アルプス・駿河湾・気候変動・放射線・資源エネルギー・森林保全・自然再生・生態系・・・
循環型社会形成・ごみ減量・食品ロス・環境教育・ESD・STEM・・・

カリキュラム検討に携わった先生



東海大学海洋学部教授 秋山 信彦

静岡大学大学院教育学領域教授 熊野 善介

静岡県環境資源協会専務理事 平井 一之

環境カウンセラー 瀬本 豊久

静岡市環境大学とは？

環境問題を様々な視点から捉え、**自らが行動するための知識や実践的な技能を学ぶ連続講座**です。



講義や現地視察、チーム力を高めるグループワークのほか、調理、実験などの実習を行います。

全国で唯一、駿河湾を有する静岡ならではのプログラム「深海魚ミズウオの解剖」実習を取り入れるなど、

豊富な講師陣が、「シズオカ色」を取り入れた**カリキュラム**を提供します。

ミズウオ解剖

「ONLY SHIZUOKA」の
体験を東海大学が
プロデュース。



南アルプスの魅力

2014年、ユネスコエコパーク登録。
静岡市でも、天空の「お花畑」が
見られます。



誰もが気軽に
学び合える
「環境大学」

大学レベルの
学びの機会が
得られる
「環境大学」

異分野で
活躍する人材
と交流できる
「環境大学」

多様な価値観
を共有できる
「環境大学」

修了生の活動紹介



しずもーる西ケ谷「4R体験フェア」
体験工作コーナー



子どもたちに環境の不思議を伝える
「もったいないdeサイエンス」

期数・世代を超えた 仲間の「ツナガリ」 環大アカデミー

1期生が発起人となり、歴代の修了生で構成する任意団体です。「もったいないdeサイエンス」等では、協力し合いながら環境学習活動を展開しています。

修了生 VOICE



平成29年度修了/
7期生代表 **市川 政志**さん

環境大学に入校して学ぶ喜びを知りました。身近なごみ問題から地球環境まで専門分野の講師の方々から分かりやすく説明して頂き、「ときめきは心の錆び取り」のごとく、今まで知らなかった環境問題を学び、毎回心ときめいていました。今後はもっと多くの方々に私の声を通して学んだことを共有し、今後の活動につなげていきたいと思ひます。

修了生 VOICE



平成29年度修了/
7期生副代表 **米澤 秀明**さん

社内で環境保全活動を行っているなか、知識向上を目的に応募しました。企業に関する環境問題以外に、南アルプスや安倍川、駿河湾等の静岡市が誇る美しい自然に潜む環境問題についても教授や専門の方から深く学び、**より環境の大切さを感じました**。環境大学で得た知識を基に地域・社会に貢献できるよう活動したいと思ひます。

カリキュラム (18日間)

【都合等により日程・内容等を変更することがあります。】

※ 会場は、特に記載のない場合、「しずもーる沼上」です。

※ 公開講座(無料)は、どなたでも聴講することができます！

【申込先：しずもーる沼上へ、前日15時まで 電話 054-207-8971】

① 6月9日(土) 9:15~12:00 ●入学式／オリエンテーション ●講義

環境保全の法令 常葉大学社会環境学部 准教授 小杉山 晃一
環境保全に関する主要な法令について学びます。

② 6月16日(土) 9:15~12:00 ●演習・ワーク／講義

アイスブレイク 静岡市役所 南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家
南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家が実践している自然体験活動の指導者養成講座の技法を取り入れながら、指導者としての基礎知識を学びます。



循環型社会形成に関する法体系と環境CSR

(一社)静岡県環境資源協会 専務理事 平井 一之

循環型社会形成について、分野別に法体系及びその概要を学びます。特に、廃棄物対策と循環型社会の構築を市民の立場から考えるポイントを、個別リサイクル法を例に紹介します。併せて、環境CSRについて解説します。

③ 7月7日(土) 9:15~12:00 ●講義

気候変動下の生態系と物質循環のネットワーク

静岡大学創造科学技術大学院 特任教授 鈴木 款

最近の気候変動の特徴、特に海洋が大気環境に及ぼす影響や相互作用、急激な環境変動により大きな影響を受けている海洋生態系や二酸化炭素・炭素循環を紹介します。



変わる静岡市の気候

気象庁静岡地方気象台 調査官 森野 克彦

大型台風の上陸、猛暑日・真夏日の増加、黒潮の大蛇行等、静岡市をめぐる気候が変わり、異常気象と言われて久しいですが、異常気象に関する正しい知識を学びます。また、温暖化に伴って、静岡市で予測される将来の気候変化について学びます。

公開講座
(無料)

④ 7月21日(土) 9:15~12:00 ●講義 13:00~15:00 ●実習／体験

静岡市の環境行政 静岡市役所 環境創造課

静岡市環境基本条例をはじめとした環境分野の個別条例と、環境基本計画、地球温暖化対策実行計画、生物多様性地域戦略などの行政計画や、今後取り組んでいく主な事業について紹介します。

生物多様性の保全 最初の一步 常葉大学 名誉教授 山田 辰美

生物多様性とは何か、保全することで何が得られるか、国・県・市の取り組みを紹介しつつ、概念を整理します。身近な自然で市民が取り組める小さな自然再生を考えます。

環境学習を体験しよう 環大アカデミーの皆さん

⑤ 8月4日(土) 9:15~12:00、13:00~14:15 ●講義／体験

駿河湾の水産資源 東海大学海洋学部 准教授 土井 航

駿河湾はサクラエビやタカアシガニなどの他の地域では珍しい特徴的な水産資源に恵まれています。なぜ、このような生物が駿河湾で利用されているのか、生態と環境の両面から説明します。

駿河湾海底散歩 ～沿岸から深海の環境～ 東海大学海洋学部 准教授 坂本 泉

2500mの水深を有する駿河湾、その幅広い水深帯に渡り、複雑な地形、地質構造、多様な生物相、環境が存在します。日本一深い駿河湾の深海を巡って、地球の自然環境を学びます。



学長講話 静岡市環境大学 学長／静岡市長 田辺 信宏

公開講座
(無料)

⑥ 8月18日(土) 9:15~11:45 ● 講義 / 実験

放射線の基礎!! ~放射線を正しく知って、正しく怖れるために~

静岡大学 名誉教授 / 静岡エネルギー・環境懇談会 会長 奥野 健二

放射線の基礎知識 (放射能・放射性物質等の用語の違いや単位、放射線の種類、放射線から受ける影響、放射線の活用状況、被ばくに関して気を付けること) 等について知識を得た上で、放射線の飛跡観察や放射線の特性 (距離・遮へい等) についての簡単な実験を行います。



⑦ 9月8日(土) 9:15~11:45 ● 講義 13:00~15:00 ● 実習

SDGs と環境教育

東京都市大学環境学部 教授 佐藤 真久

環境、社会、経済の統合的な発展に繋がるESD (持続可能な開発のための教育) に留意していくことについて、国際的な目標 (SDGs) における環境教育的な視座を学びます。



ESDの実践 ~生ごみ減量と放置竹林~

(一財)静岡市環境公社 環境啓発顧問 / 沼上資源循環学習プラザ 重岡 廣男

食品ロスにも関わる「生ごみ」と、住環境周辺に拡大する「放置竹林」の背景にある環境問題を解説し、両問題点を同時に解決する手法を学びます。



⑧ 9月15日(土) 9:15~12:00 ● 講義 / 演習・グループワーク

STEM教育改革と環境教育の理論と実践

静岡大学大学院教育学領域 教授 熊野 善介 (写真) / 准教授 郡司 賀透

環境教育におけるポストモデルとして、STEM (ステム: 科学、技術、工学及び数学) 教育が注目され始めている中、静岡市におけるSTEM教育の実践例を踏まえながら、環境教育において留意すべき点を学びます。



⑨ 9月29日(土) 9:15~11:45 ● 演習・グループワーク

環境教育・学習の企画・立案

(一社)会議ファシリテーター普及協会 副代表理事 小野寺 郷子

環境学習リーダーとして、バランスの取れた環境問題へのアプローチを多様な人々に広めていけるように、ファシリテーションを活用して、環境学習プログラムの企画・立案の方法を学びます。また、卒業発表に向けて、グループでテーマを定め、企画案作成に向けて作業を行います。



⑩ 10月13日(土) 9:15~10:30 ● 講義 10:45~12:00 ● ガイドツアー ※駿河区役所・アピタ静岡店

地球にやさしいお買い物で持続可能な社会を目指す

ユニー株式会社 顧問 百瀬 則子

持続可能な社会とは、現在のことだけでなく、未来に向かって地球環境を壊さずに、人間や地球のいきものが共存できる社会です。毎日のお買い物で持続可能な社会構築に貢献できることを、ユニーは消費者や生産者、環境関連事業者と一緒に取り組んでいます。



ごみリサイクル展ガイドツアー 静岡市役所 ごみ減量推進課

⑪ 10月27日(土) 9:15~12:00 ● 講義



静岡市の廃棄物行政 静岡市役所 ごみ減量推進課

静岡市におけるごみ処理事業、生活排水処理等について紹介します。

廃棄物とリサイクル 環境カウンセラー事業者部門 瀬本 豊久 (写真)

容器リサイクル法による容器包装プラスチック廃棄物のリサイクルの実態について考えます。

⑫ 11月10日(土) 9:00~12:00 ●ガイドツアー／講義

※沼上清掃工場

清掃工場におけるごみ処理ガイドツアー 静岡市役所 廃棄物処理課

ごみ調査からみえる食品ロスの実態

京都大学大学院地球環境学 准教授 浅利 美鈴 (写真)

食品ロスは世界的な課題となっています。その多くは、私たちの生活に密接に関連しています。削減策をごみの実態から探ります。



⑬ 11月17日(土) 9:15~12:00 ●講義

森林の防災機能 ～森林と山崩れ～ 静岡大学大学院農学領域 准教授 逢坂 興宏

近年、集中豪雨の増加に伴い土砂災害が頻発しています。昨年7月の九州北部豪雨災害では、山崩れだけでなく河道閉塞等が起こり被害を拡大しました。森林は山崩れを防いでいるのか？森林の防災機能について学びます。

環境とエネルギー 電気事業連合会 広報部

電気事業の現状と課題を中心に、日本のエネルギー事情についてデータを用いて解説するとともに、エネルギー問題へのアプローチの基本を解説します。

⑭ 12月1日(土) 9:15~12:00 ●講義／実習 13:00~15:00 ●見学 ※東海大学海洋科学博物館

静岡市の水辺環境 東海大学海洋学部 教授 秋山 信彦

静岡市内の河川環境の特徴を紹介し、そこで生活している水棲生物の種と、どのような生活をしているか、さらに、それらの生物と水辺環境との関連及び重要性について学びます。



深海魚ミズウオから学ぶ海洋環境の問題

東海大学海洋学部博物館 学芸員 伊藤 芳英

世界唯一、駿河湾を有する静岡ならではの環境教育プログラムを実施します。扱う教材は、「深海魚ミズウオ」で、回収不能といわれる海ごみに着目した「海洋のごみ問題」について解説します。



⑮ 12月15日(土) 9:15~12:00 ●講義

南アルプスの成り立ちと自然環境 静岡大学 名誉教授 増澤 武弘

南アルプスの地形、地質、動植物等を概観したのち、南アルプスの魅力、その魅力に対する脅威について紹介し、南アルプスに対して、市民ができる保全策を考えます。

野外活動における指導者としての心構えとリスクマネジメント

静岡市役所 南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家

⑯ 1月12日(土) 9:15~11:45 ●ガイドツアー

※中島浄化センター

下水の処理と汚泥の再資源化 静岡市役所 下水道施設課

⑰ 1月19日(土) 9:15~11:45 ●講義／実習 13:00~15:00 ●グループワーク

エコ調理で食材の「もったいない」をなくそう

キッチンスタジオモグ 代表者 本田 淑美 (写真)

生ごみも元は食材。食べられる部分や食材の使いまわしを美味しく学び、食品ロスや生ごみを減らす食生活を提案します。



卒業発表に向けて (一社)会議ファシリテーター普及協会 副代表理事 小野寺 郷子

■ 2月2日(土) 9:15~12:00 ●卒業式／卒業発表リハーサル

⑱ 2月17日(日) 9:00~13:00 ●卒業発表／「環大アカデミー交流会」

※しずもーる西ヶ谷

募集要項

- 定員 16人程度（選考あり）
- 期間 2018年6月9日(土)~2019年2月17日(日)
- 日数 18日間（31講座）
- 時間 概ね土曜日 9時~12時 ※一部午後があります。
- 受講料 4,000円 ※ 納入後の返金はできません。

受講対象者

- ・18歳以上の方
 - ・講座の8割以上に出席できる
 - ・環境に関して知識を身につけたい
 - ・身の回りの環境問題の解決に向かって取り組みたい
 - ・市内で環境学習リーダー・支援スタッフとして活躍したい
- ※ 静岡市外にお住まいの方もお申し込みができます。
- ※ 平成23年度~26年度の「環境大学修了生」も受講できます。

応募方法

2018年5月18日（金）までに、**静岡市HPの申込フォーム**からお申し込みください。

なお、申込用紙を郵送又はFAXで送付、或いは直接持参いただくことも可能です。

- 静岡市HP  
- 郵送・直接持参 〒420-8602 静岡市葵区追手町5-1 静岡庁舎新館13階 静岡市ごみ減量推進課 2次元コード
又は 〒420-0905 静岡市葵区南沼上1217-1 しずもーる沼上
- FAX 054-221-1076（静岡市ごみ減量推進課）※番号間違いに注意してください。

選考結果について

選考後、5月末日までに「選考結果のお知らせ」を郵送します。

※ 受講決定者は、受講料4,000円をお持ちの上、6月9日（土）の入学式へお越しください。

メイン会場



しずもーる沼上（ぬまがみ）

（静岡市沼上資源循環学習プラザ）

〒420-0905 静岡市葵区南沼上1217-1

【電話】054-207-8971

- 【アクセス】 ● 国道1号静岡バイパス
千代田上土インターから 車5分
● JR静岡駅から タクシー25分



静岡市

●主催・問合せ／静岡市役所 ごみ減量推進課

〒420-8602 静岡市葵区追手町5-1
静岡庁舎 新館13階



054-221-1361

●後援／静岡大学、東海大学海洋学部、常葉大学（五十音順）

